

**第159回 特定非営利活動法人 治験ネットワーク福岡
倫理審査委員会 議事録概要**

開催日時	2026年2月3日(火) 16時07分～16時22分
開催場所	九州大学医学研究院 基礎研究A棟 セミナー室2 (福岡市東区馬出3-1-1)
出席委員	瓦林達比古委員長, 樗木浩朗副委員長, 安波洋一委員, 山本英彦委員, 柳川堯委員, 永田一志委員, 島晃一委員, 河原直人委員, 庭山明子委員, 尾上真美委員
欠席委員	—
議題及び審議結果を含む議論の概要	<p>【審査事項】</p> <p>1. 臨床研究の継続の適否 <継続審査, 変更></p> <p>① クリニカルパス標準データモデルに基づいた継続的な診療プロセス解析・アウトカム解析による Learning Health System の実証 研究代表者: 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 医療情報調査分析研究所 副島秀久 研究機関: 4 機関 ・臨床研究の継続の適否について審議を行った。 説明者より、研究実施状況の報告と、実施体制及びデータ解析方法に関する変更内容の説明があった。委員から特に質問、意見はなかった。 審議結果: 承認</p> <p>2. 報告 <迅速審査: 新規継続審査></p> <p>② 進行・転移性腎細胞癌に対する一次治療 (ニボルマブ + カボザンチニブ併用療法およびペムブロリズマブ + レンバチニブ併用療法) の有効性・安全性に関する多施設共同後方視的調査研究 研究責任者: 東京科学大学大学院 腎泌尿器外科学 教授 藤井靖久 研究機関: 4 機関 迅速審査結果: 承認 (2026年1月23日)</p> <p><迅速審査: 変更></p> <p>③ 骨髄線維症に対するモメロチニブ観察研究 研究代表者: 国立大学法人宮崎大学医学部内科学講座 血液・糖尿病・内分泌内科学分野 教授 下田和哉 研究機関: 35 機関 迅速審査結果: 承認 (2026年1月20日)</p>

	<p>④ 未治療 B-CLL 患者に対する Acalabrutinib + Obinutuzumab 療法または Acalabrutinib 単剤療法の治療継続性に関する観察研究 研究代表者：独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 血液内科 科長 柴山浩彦 研究機関：52 機関 迅速審査結果：承認（2026 年 1 月 23 日）</p> <p>⑤ EGFR Exon20 挿入変異陽性非小細胞肺癌に対するアミバンタマブ + 化学療法の 前向き観察研究 研究代表者：京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 准教授 山田忠明 研究機関：42 機関 迅速審査結果：承認（2026 年 1 月 28 日）</p> <p>⑥ 進行・転移性腎細胞癌に対する一次治療（ニボルマブ + カボザンチニブ併用療法お よびペムブロリズマブ + レンバチニブ併用療法）の有効性・安全性に関する多施設共 同後方視的調査研究 研究代表者：東京科学大学大学院 腎泌尿器外科学 教授 藤井靖久 研究機関：16 機関 迅速審査結果：承認（2026 年 1 月 30 日）</p> <p><確認事項></p> <p>⑦ 事務局より、当日配付資料に基づき、軽微変更 1 件を確認事項として取り扱ったこと の報告を行った。</p>
特記事項	—

以上